

令和 2 年度

定期監査結果報告書（後期）

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書(後期)

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の方法	1
4 監査の結果	1
会 計 課	3
農業委員会事務局	4
生 活 経 済 部	
市民協働課	6
市 民 課	8
支 所 課	10
環 境 安 全 課	13
農 政 課	15
商 工 観 光 課	16
建 設 水 道 部	
都 市 整 備 課	20
土 木 課	21
下 水 道 課	23
水 道 課	26

定期監査報告書

1 監査の期間

令和3年1月12日から令和3年2月26日

2 監査の対象

- 会 計 課
- 農業委員会事務局
- 生活経済部
 - 市民協働課・市民課・支所課・環境安全課・農政課・商工観光課
- 建設水道部
 - 都市整備課・土木課・下水道課・水道課

3 監査の実施内容及び着眼点

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているかについて、香取市監査基準に準拠し、次のとおり監査を行った。

(1) 資料調査

事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討した。

(2) 関係職員への事情聴取

関係職員出席のもと、関係書類及び諸帳簿の随時説明を求め確認を行った。

【令和2年度の重点事項】

「刊行物の作成状況」とし、作成目的、配布先、作成経費等の経済性、効率性及び有効性の観点で確認した。

4 監査の結果

(1) 昨年度から新型コロナウイルスの感染が続く中、地方創生臨時交付金等の財源を活用した感染予防対策及びコロナ禍の影響を受けている地域経済や住民生活を支援する事業を展開しているが、住民ニーズを的確に把握したきめ細かな対応をタイムリーに実施されたい。

(2) 契約については、競争入札に付すのが原則であるが、未だ随意契約とし、理由が乏しく疑義が生じる案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、全ての案件で業務内容・実施時期等を検討し、厳正な契約業務にあたらされたい。

(3) 各種事業への補助金等についても、前年踏襲や予算消化によることなく、公益性・公平性を保ちながら、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正かつ効率的な事業運営による成果・意義を改めて検証し、見直し・充実・整理統合を検討されたい。

- (4) 各種団体の事務については、今後さらに市職員が削減される中、市が事務局を担うことの必要性と資金管理のリスクについて改めて考え、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図りたい。
- (5) 市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であり、債権管理を効果的・効率的に進めるため、債権管理条例、マニュアルに基づき、効果的な滞納対策を講じ、各債権所管課との情報共有による連携が図れる体制と、今後、私債権を含め全ての債権に対応できる体制を早急に構築し、一元化の効果が発揮され、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。
- (6) 災害対策については、市防災計画の見直しを実施しているが、避難対策、避難所や災害対策拠点となる施設の備え、災害時要援護者（災害弱者）対策、災害に関する情報の収集・伝達方法など、多方面にわたる問題点・課題等を検証し、災害の発生時においては、各関係機関や施設の連携・情報共有により全機能が発揮され、市民の安心・安全が確保されるよう万全を期されたい。また、市民一人ひとりが想定されている災害リスクを正しく理解し、災害を自分事として捉え、自助・共助による防災意識が醸成された地域社会の構築を図るため、防災知識の普及を積極的に行い、地域や職場での防災の取組を支援されたい。
- (7) 刊行物の発行については、定期的なものと臨機のものがあるが、作成目的に照らし、住民に何を訴え理解してもらおうのか、わかりやすく見てもらえるための工夫を、引き続き検討するとともに、作成効果の検証をされたい。
- (8) 今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市のほか市民、公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業の推進が図れるよう体制を整備するとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することに努められたい。

以上の共通事項の他、各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

会 計 課

1 所管事務の概要

現金、有価証券及び物品の出納及び管理、支出負担行為の審査、歳入歳出決算書の調製、県証紙及び郵便切手類の売り捌き（本庁・小見川支所）に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R2.12.31現在）

課長（会計管理者事務取扱）、班長1人、副主幹1人、主査4人、の計7人である。

会計管理者 —— 課長 —— 会計班 6人
（会計管理者事務取扱）

3 予算の執行状況（R2.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,077,000	736,344	736,344	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
4,874,527	4,569,278	305,249	93.74

4 業務の実施状況（R2.12.31現在）

(1) 主な契約状況

- ・ 派出常住者事務手数料

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

伝票審査については、法令等に基づく適正かつ効率的な会計事務を推進するため、研修等の実施による財務事務に係るスキルの向上、会計事務マニュアル等の見直しや審査担当及び所管課の意識改革、チェック体制の抜本的対策を講じられたい。

公金等（市が事務局となる団体等の資金を含む）の管理については、亡失・盗難等のリスクを低減するため、管理しなければならない金額が最小となるよう検証するとともに、公金の管理マニュアルの見直しと職員への徹底をされたい。

農業委員会事務局

1 所管事務の概要

農業委員会の会議、議案及び議事録の調整及び整理保存、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員に関すること。

農地及び採草放牧地の移動の許可及び転用申請の進達に関すること。

農業経営基盤強化促進事業、農地銀行業務、農業者年金業務、農地移動適正化あわせん事業、農地基本台帳の整理保存に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R2. 12. 31 現在）

事務局長、班長 2 人、主査 3 人、主事 1 人の計 7 人である。

事務局長 ———— 管理班 2 人
 └───┬─── 農地班 4 人

3 予算の執行状況（R2. 12. 31 現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
14,400,000	1,277,000	1,277,000	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
28,301,000	18,680,088	9,620,912	66.01

4 業務の実施状況（R2. 12. 31 現在）

(1) 権利の移動等

権利の移動（農地法第 3 条） 92 件 357,122.83 m²

農地転用（農地法第 4 条） 8 件 10,031.18 m²

農地転用（農地法第 5 条） 58 件 51,382.94 m²

(2) 農用地利用集積計画決定状況

賃借権設定 704 件 3,394,632.88 m²

使用貸借権設定 59 件 230,997.00 m²

所有権移転 39 件 124,683.00 m²

(3) 農業者年金加入状況

旧制度待期者 32 人で、新制度加入者においては、政策支援加入者 10 人、通常加入者 35 人、待期者 27 人の計 72 人である。

(4) 主な契約状況

- ・各種行政事務電算処理業務委託
- ・農家台帳システム賃貸借及び保守業務委託

(5) 主な刊行物の作成状況【重点事項】

農業委員会だより 発行回数 3 回／年（うち 2 回発行済み） 作成部数 8,000 部／回

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

農地等の利用の最適化推進について、高齢化や後継者不足等により更に遊休地が増加していくと懸念されるが、農業委員、農地最適化推進委員及び農政課、千葉県農業会議等とも連携のうえ、農地の集約による規模拡大、担い手の育成による効率的な農業経営を地域として一体的に取り組む体制づくりを支援し、遊休農地の発生防止と解消に努めていかれたい。

また、併せて、新規就農者の支援を推進されたい。

生活経済部

〈市民協働課〉

1 所管事務の概要

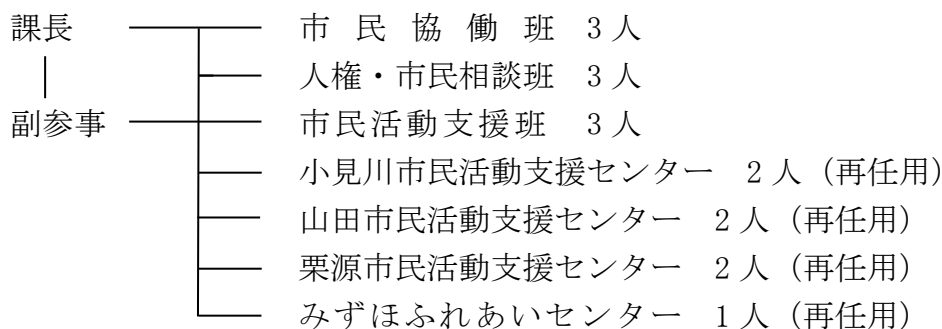
国際交流事業、行政連絡業務、自治会、認可地縁団体、地区要望、地区集会施設、コミュニティ事業、市民協働のまちづくりの推進、地域振興事業、市民活動団体等に関すること。

男女共同参画の推進、市民相談・法律相談・行政相談等各種相談、人権擁護の推進、地域改善対策、配偶者等からの暴力の防止と相談、みずほふれあいセンターの運営・管理等に関すること。

市民活動支援センター及び香取市まちづくり条例に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 3 人、所長 1 人、主査 4 人、主事 8 人の計 18 人である。



3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位: 円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
14,269,000	13,545,622	1,704,397	11,841,225	12.58

歳出

(単位: 円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
88,339,000	67,764,309	20,574,691	76.71

4 業務の実施状況 (R2. 12. 31 現在)

(1) 行政連絡業務

310 の自治会に対し、交付金を支給し、行政連絡業務の依頼及び自治会活動の支援を行っている。

(2) 人権啓発事業及び男女共同参画推進事業

香取市人権施策基本指針及び第2次香取市男女共同参画計画(令和元年度策定)に基づき、研修会等の啓発を実施している。

- ・人権講演会 市内学校へパンフレット送付
- ・人権研修会 2回実施 参加者 58人
- ・男女共同参画 2回実施 参加者 50人

(3) 市民協働まちづくり活動事業

香取市まちづくり条例に基づく「住民自治協議会」の設立及び活動支援を行っている。

○住民自治協議会の設立及び活動に向けた人的支援

- ・市民活動支援センターの設置(佐原・小見川・山田・栗源)
- ・市民活動スペースの設置(小見川・山田・栗源)
- ・地区担当職員の任命 172人
- ・市民協働専門家委員会の設置

○住民自治協議会設立後の財政的支援

- ・計画策定補助金 30万円
- ・事業補助金 99万円+ (人口1,000人を超すごとに4.5万円を加算)

○住民自治協議会設立件数

地域	設立想定協議会数	設立協議会数	うち計画策定済
佐原	11	10	8
小見川	5	5	5
山田	5	5	5
栗源	3	3	3
計	24	23	21

(4) 被災地区集会施設修繕事業

9団体の自治会が行う令和元年台風15号等の風水害により被災した地区集会施設の修繕事業に対し、3,977,000円の補助金が交付された。

(5) 主な契約状況

- ・津宮コミュニティホーム修繕
- ・みずほふれあいセンター敷地内舗装整備工事

(6) 主な刊行物の作成状況【重点事項】

- ・第2次香取市男女共同参画計画概要版 作成部数 25,000部
- ・デートDV防止啓発冊子 作成部数(予定) 7,500部

5 補助金等交付状況(R2.12.31現在)

香取市国際交流協会及び自治会 310団体、住民自治協議会 23団体ほかに対し、51,641,107円の補助金等が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

男女共同参画の推進については、男女共同参画計画改定版に基づき、市民に対して啓発するとともに、市民や事業者を巻き込んだ取組みを検討されたい。

【重点事項】デートDV防止啓発冊子については、効果の観点から、早期の配布をされたい。また、DV相談が増加している中、関係機関との連携を推進し、市としてどのように啓発し情報発信していくのか、検討されたい。

住民自治協議会について、補助金が有効に使われているかの視点から、各地区の活動に応じ、より公平で効果的な支援となるよう意識し、将来的にどうあるべきかを見据え、これまでの活動の検証や若年層の取込みをどう行っていくかなど、先進事例の情報収集と発信を行い、コロナ禍で活動が制限される今だからこそできる取組みを協議会と一緒に検討するなど支援されたい。また、地域振興を行う団体と住民自治協議会の連携を推進されたい。

〈 市 民 課 〉

1 所管事務の概要

戸籍・住民基本台帳の各種届出記録及び整理、埋火葬・改葬の許可、人口動態及び各種統計、特別永住者証明、身元照会、公的個人認証サービス、印鑑登録及び証明、個人番号カード及び通知カード、旅券事務に関すること。

国民健康保険被保険者の資格得喪及び保険給付、国民健康保険の特定健康診査、国民健康保険の保健事業計画に関すること。

国民年金、後期高齢者医療、後期高齢者医療保険料の徴収に関すること。

納税証明書等諸証明の交付に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R2.12.31現在）

課長、班長3人、副主幹1人、主査7人、保健師1人、主任主事2人、主事5人の計20人である。

課 長	—	戸籍住民班	7人
	—	国民健康保険班	7人
	—	年金・高齢者医療班	5人

3 予算の執行状況（R2.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
579,656,000	472,343,812	404,226,328	68,117,484	85.58

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,844,554,000	829,193,395	1,015,360,605	44.95

国民健康保険事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
9,713,078,000	8,031,367,820	6,277,087,590	1,754,280,230	78.16

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
9,713,078,000	6,510,481,388	3,202,596,612	67.03

後期高齢者医療事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,064,000,000	747,757,150	507,151,800	240,605,350	67.82

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,064,000,000	531,209,754	532,790,246	49.93

4 業務の実施状況 (R2.12.31 現在)

(1) 戸籍・住民記録・各種証明書交付状況

一般の交付件数は 36,980 件で、主な内訳は次のとおりである。また、公用の交付件数は 10,948 件である。

- ・ 戸籍謄本等戸籍関係 13,240 件
- ・ 住民票謄本等住民記録関係 12,611 件
- ・ 印鑑証明等 9,226 件
- ・ 税証明 1,623 件

(2) 国民年金

被保険者数は 11,882 人 (男 4,690 人、女 7,192 人) である。また、保険料免除者は 3,243 人である。

(3) 国民健康保険

加入状況は月平均で、世帯数 12,560 世帯・加入率 40.35%、被保険者数 20,628 人・加入率 27.62%である。また、一般被保険者の 1 人あたり保険給付費は 26,257 円である。

(4) 後期高齢者医療保険

被保険者数は 13,448 人である。給付受付件数は 1,254 件で、内訳は次のとおりである。

- ・療養費（補装具等） 116 件
- ・高額療養費新規申請 562 件
- ・葬祭費 564 件
- ・第三者行為届 12 件

(5) 主な契約状況

- ・市民課窓口等業務委託
- ・戸籍システムハードウェア一式賃貸借
- ・市民課窓口等業務委託（国保資格・給付等）
- ・特定健康診査業務委託
- ・後期高齢者医療健康診査業務委託

(6) 主な刊行物の作成状況【重点事項】

- ・健診結果、上手に生かしてからだ改善 作成部数 10,250 部
- ・ジェネリック医薬品希望シール 作成枚数 14,000 枚

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

窓口業務の民間委託等について、経済性の向上と質の高い住民サービスの提供に努められたい。

マイナンバーカードについては、受動的な対応から一歩踏み出し、市民が取得していることのメリットを享受できる市独自の取組を研究されたい。

コロナ禍の影響により健康診査の受診率が減少していることから、創意工夫により対策を講じ、健康づくり課と連携のうえ、生活習慣を改善して疾病の予防を図るよう効果的な保健事業に取組み、医療費の抑制に努められたい。

〈支 所 課〉

1 所管事務の概要

支所の総括事務、公印の保管、文書の收受発送及び保存、災害対応、公用自動車の管理及び運用、行政財産の管理、庁舎及び市民センターの管理に関すること。

課税台帳等公簿の閲覧及び証明、自動車の臨時運行許可、原動機付自転車等の標識交付、市税の届出、市税等の納付書の再発行、納税証明書等諸証明の交付に関すること。

戸籍及び住民基本台帳関係の証明、戸籍及び住民基本台帳の各種届出・記録及び

整理、埋火葬・改葬の許可、身元照会回答、印鑑の登録及び証明、個人番号カード及び通知カード、国民健康保険被保険者の資格管理、国民健康保険の給付、被保険者証等の再交付、後期高齢者医療保険被保険者の資格管理、後期高齢者医療保険の給付、国民年金の資格管理及び給付に関すること。

環境保全の啓発及び指導の受付、狂犬病予防に関すること、廃棄物の適正処理及び再利用の促進、市営墓地の受付、鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除、防犯灯の修繕受付、防犯パトロール、交通災害共済の加入受付、交通安全施設の修繕受付に関すること。

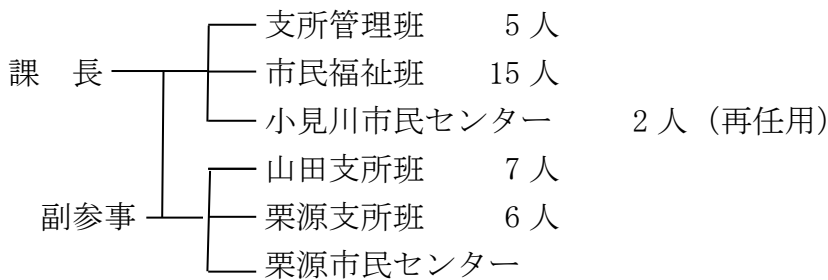
戦災被害者援護の受付、災害被害者の援護、地区民生委員児童委員の活動支援、日本赤十字社の活動支援、生活保護受給者の対応、高齢者の生活支援事業の申請受付、介護認定、介護保険の資格管理、介護保険事業の申請に関すること、タクシー券の交付、障害者福祉事業の申請、障害者自立支援制度の給付、地域生活支援事業の申請、身体障害者福祉法に基づく相談支援及び措置、知的障害者福祉法に基づく相談支援及び措置、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談及び支援、心身障害者扶養年金の届出、障害者（児）に係る各種手当等、障害者（児）に係る医療費の助成、児童手当の支給、児童扶養手当の支給、保育所入退所の受付、放課後児童クラブの受付、子ども医療費の助成、未熟児養育医療費の助成の受付、ひとり親家庭等医療費の助成受付、予防接種の申請に関すること。

地域農業の振興、農家等の諸証明に関すること。

市税等の収入事務、千葉県収入証紙の売りさばき及び本庁担当課への文書等の取次に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R2.12.31現在）

課長、副参事1人、班長4人、副主幹3人、主査25人、主事3人の計37人である。



3 予算の執行状況（R2.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
7,090,000	11,016,291	10,448,537	567,754	94.85

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
130,615,000	98,696,115	31,918,885	75.56

4 業務の実施状況 (R2.12.31 現在)

(1) 諸証明交付状況

主な戸籍住民関係の交付状況は次のとおりである。

- ・戸籍謄本・抄本等 5,525 件
- ・住民票等 6,511 件
- ・印鑑証明等 6,830 件

主な税務関係諸証明交付状況は次のとおりである。

- ・自動車臨時運行許可 397 件
- ・固定資産評価証明 503 件
- ・原動機付自転車等の標識交付 291 件

(2) 市民センター利用状況

市民センター2館の利用状況は、次のとおりである。

- ・小見川 (いぶき館)

開館日数 178 日 利用件数 1,073 件 使用料合計 1,046,670 円

- ・栗源 (さつき館)

開館日数 178 日 利用件数 355 件 使用料合計 224,590 円

(3) 主な契約状況

- ・庁舎維持管理業務委託
- ・小見川支所公用車購入
- ・特殊建築物定期調査報告業務委託
- ・消防設備点検業務委託
- ・舞台・音響・照明操作業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

支所業務について、広範囲な業務に対応することから、住民サービスの低下が生ずることのないよう本庁関係各課との連携、情報共有に一層努められたい。

公用車の維持管理については、多くの車両とダンプやショベルローダーなど特殊車両があるが、必要な用途や台数を、俯瞰的観点で精査されたい。

市民センターの修繕については、コロナ禍による休館を有効に活用するなど効果的な維持管理に努められたい。

〈環境安全課〉

1 所管事務の概要

環境保全の啓発及び指導、清掃事務所、公害防止及び公害相談に関すること。
 狂犬病予防に関すること。

一般廃棄物処理計画の策定及び推進、一般廃棄物の収集運搬及び処理業許可、廃棄物の不法投棄の防止に関すること。

環境基本計画の策定及び推進、地球温暖化防止対策、太陽光発電に関すること。
 鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除に関すること。

防犯灯の設置及び維持管理、防犯パトロールに関すること。

交通安全施設の整備及び管理、交通安全の啓発、交通安全教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 1 人、主査 7 人、副主査 1 人、主事 3 人と清掃事務所に副主査 5 人、作業士 2 人の計 23 人である。

課 長	{	環 境 班	6 人
		監 視 指 導 班	5 人
		生 活 安 全 班	4 人
		清 掃 事 務 所	7 人 (所長は課長事務取扱、うち再任用 2 人)

3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
234,355,000	8,897,431	8,800,291	97,140	98.91

歳 出

(単位: 円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,355,800,000	969,411,027	386,388,973	71.50

太陽光発電事業特別会計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
248,484,000	180,825,966	180,825,966	0	100.00

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
248,484,000	88,332,015	160,151,985	35.55

4 業務の実施状況

(1) ごみ収集・処理状況 (R2.11.30 現在)

計画収集による実績は 14,867,635Kg、直接搬入は 2,358,935Kg である。

計画収集の内訳：可燃ごみ 12,114,366kg

資源ごみ 1,890,440kg

不燃ごみ 862,829Kg

(2) 交通事故発生状況 (R2.12.31 現在)

事故発生件数 150 件、死者数 1 人、負傷者 118 人である。

また、交通安全教育の実施状況は、幼児に対し 46 件、参加者 780 人で、高齢者に対し 2 件、参加者 200 人である。

(3) 太陽光発電施設稼働状況 (R2.11.30 現在)

与田浦太陽光発電施設ほか 4 施設において、売電量合計 3,860,043kwh、売電額合計 165,341,915 円（消費税等含む）である。

(4) 主な契約状況

- ・ LED 防犯灯賃貸借（長期継続契約）
- ・ 街頭防犯灯設置工事
- ・ 香取市狂犬病予防定期集合注射業務委託
- ・ 香取市公共用水域水質調査業務委託
- ・ ごみ出し困難者に対する家庭ごみ戸別収集業務委託
- ・ 災害廃棄物処理業務委託

(5) 主な刊行物の作成状況【重点事項】

- ・ ごみ収集カレンダー 作成部数 39,000 枚 配布時期 令和 3 年 2 月（予定）
- ・ 家庭ごみの分け方 作成部数 31,500 部 配布時期 令和 3 年 2 月（予定）

5 補助金等交付状況 (R2.12.31 現在)

交通安全活動推進団体補助金が 3 団体へ 4,400,000 円、住宅用省エネルギー設備設置補助金が市民 54 名に 5,195,000 円、ほか 10 の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

防犯カメラの設置にあたり警察等関係機関と協議し、計画的・効果的な設置に努められたい。

【重点事項】ごみ収集カレンダーの有効活用や「家庭ごみの分け方」パンフレットの工夫及び再資源化物回収協力団体の設立・活動支援を行うことにより、ごみの分別・再資源化を推進されたい。

有害鳥獣の駆除について、市内3組織の猟友会の一本化を図るなど効率的な活動及び組織体力の維持のため支援するとともに、自治会等の自主組織の育成を推進されたい。

災害廃棄物処理計画の内容を関係機関と共有し、実効性のあるものにされたい。

〈農 政 課〉

1 所管事務の概要

農林水産業の振興、経営所得安定化対策を含めた米の需給安定化、農業振興地域整備計画に関すること。

土地改良事業、多面的機能支払及び農村環境の保全、農道の整備及び農地・農業用施設の災害復旧事業に関すること。

人・農地プランの作成支援、集落営農、農地の集積・集約化及び農業経営基盤強化促進対策事業の推進に関すること。

病虫害・家畜伝染病の防除、農産物被害の防止及び農産物の生産・流通に関すること。

農業諸団体の育成及び指導、農業経営の改善及び指導、都市農村交流に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査6人、主任主事4人、主事4人の計19人である。

課 長	┌───┐	農 政 班	6 人
		基 盤 整 備 班	4 人
		生 産 振 興 班	8 人

3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位:円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
3,218,529,290	539,686,677	482,029,479	57,657,198	89.32

歳 出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
4,320,610,000	1,599,720,695	2,720,889,305	37.03

4 業務の実施状況 (R2. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・多面的機能支払交付金現地確認調査業務委託
- ・道の駅くりもと紅小町の郷公衆トイレ等維持管理業務
- ・栗源紅小町の郷の管理に関する年度協定
- ・道路災害復旧工事

(2) 経営所得安定対策の実施状況

市交付金(10 a 当たり)として、自給力向上作物団地化奨励金が、麦・大豆・飼料作物に 5ha 以上 8,000 円・20ha 以上 16,000 円、新規需要米 (WCS) には、5ha 以上 2,000 円・20ha 以上 4,000 円、加工用米出荷奨励金 6,000 円、飼料用米出荷奨励金 8,000 円、米粉用米出荷奨励金 3,000 円が交付される。

(3) 農業経営基盤強化促進事業 (農地流動化推進事業)

農地の流動化を進め、農用地の有効利用と規模拡大意欲のある農家へ農用地の利用集積を円滑に行う事業である。

利用権設定面積 414,559.6 a

人・農地プラン作成状況 決定済 61 地区 作成中 7 地区

(4) 多面的機能支払交付金取組状況

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保管理を推進し、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする事業である。

多面的機能支払交付金取組状況は、農地維持 73 組織、共同活動 55 組織、長寿命化 53 組織である。

5 補助金等交付状況 (R2. 12. 31 現在)

多面的機能支払交付金が 74 件に対し 272,267,762 円など、計 41 の補助金等で 1,422,611,532 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

イノシシを含む有害鳥獣から農地を守る農家団体等の自発的な取り組みを推進されたい。

国や県の補助金窓口となり法人等の施設等投資拡大及び 6 次産業化の支援を行っているが、農業に携わる全体の所得向上及び雇用の創出等、地域活性化や魅力ある農産物のブランド化の推進に繋がるよう努められたい。

〈商工観光課〉

1 所管事務の概要

中小企業資金融資、企業の誘致、中心市街地活性化等商工業の振興に関すること。

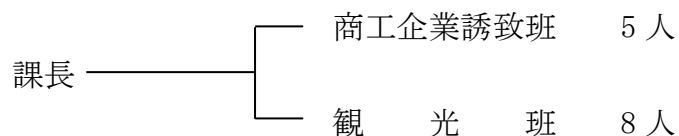
観光施設、観光資源の開発及び宣伝、観光諸団体の育成指導、外国人観光客の誘致等観光政策に関すること。

地域おこし協力隊に関すること。

あやめパーク、山車会館及び水の郷さわらに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 5 人、主事 5 人の計 14 人である。



3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
224,264,000	47,874,369	45,421,563	2,452,806	94.88

歳出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,314,901,564	1,059,681,671	255,219,893	80.59

観光事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
159,098,000	0	0	0	0.00

歳出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
159,098,000	124,089,081	34,079,919	78.00

4 業務の実施状況 (R2. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・町並み観光駐車場管理委託
- ・佐原町並み交流館委託 H30～R2 (指定管理)
- ・水の郷さわら指定管理業務に関する年度協定
- ・佐原広域交流拠点 PFI 事業に関する受託契約

- ・道の駅水の郷さわら電気設備（外灯）改修工事
 - ・水郷佐原あやめパーク指定管理業務委託（R2～R6 年度）
- (2) 中小企業支援
- 緊急支援事業
- 新型コロナウイルス感染症の影響により業績の悪化した中小企業等に対し、飲食店に 30 万円、その他事業者に 10 万円が給付された。また、休業した道の駅出荷者協議会に支援金が交付された。
- 飲食店等 334 件 100,200 千円
 その他事業者 1,255 件 143,890 千円
 うち出荷者協議会 2 件 11,790 千円
- 資金融資状況
- 将来に向かって発展の可能性のある中小企業に対し、運転資金及び設備資金の貸付を行い、事業の振興を図る。
- なお、新規貸付は、12 件 97,350 千円である。
- (3) 企業誘致
- 小見川産業用地に誘致した 1 社（平塚製菓）が 6 月竣工、9 月稼働された。
- (4) 水郷佐原観光協会
- 協会が行うさくら祭り・ふな釣り大会・佐原駅前観光案内業務に対して補助金が交付された。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ふな釣り大会が中止となった。
- (5) 水郷佐原山車会館及び水郷佐原あやめパーク
- 水郷佐原山車会館 入館者 8,045 人 入館料 1,812,050 円
 水郷佐原あやめパーク 入園者 20,763 人 入園料 7,281,530 円
- (6) 主な刊行物の作成状況【重点事項】
- ・新型コロナウイルス感染予防ガイドライン等の周知チラシ 作成部数 1,000 部
 - ・外国語パンフレット（水郷佐原観光協会作成、英語・タイ語・繁体の 3 か国語）作成部数 15,000 部
- また、佐原の大祭（夏祭り・秋祭り）ポスター・ガイドマップなど作成予定していたが、イベントが中止となったため未執行である。

5 補助金等交付状況（R2.12.31 現在）

プレミアム付商品券発行事業実行委員会補助金 381,407,000 円など、計 27 の補助金等で 493,161,900 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

【重点事項】商工団体や観光協会及び各種観光交流推進のための協議会と情報共有及び連携してパンフレットの整理・工夫及び宣伝等を行い、リピーターの囲い込みや来訪者増の取り組みを推進されたい。また、農政課と連携し「ふるさと香取のすぐれもの」の知名度アップに努められたい。

地域起こし協力隊について、水郷佐原観光協会と連携して検討し、効果的な観光情報発信業務などでの有効活用及びやりがい創出や生業づくりなど定着支援に努められたい。

佐原及び小見川の観光協会の在り方について、運営合理化、体力向上及び発展の支援に努められたい。

「おもてなし」提供事業補助金などの各種補助金については、事業・活動内容及び用途を実績報告等により厳正に確認し、合理性・有効性・公平性を改めて検証し、精査されたい。

建設水道部

〈都市整備課〉

1 所管事務の概要

都市計画の計画決定及び変更、宅地開発事業等、市営駐車場及び駐輪場に関する
こと。

公園緑地、橘ふれあい公園整備事業に関すること。

建築基準法、市有建築物の建築及び営繕に関すること。

伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観の形成に関すること。

市営住宅、空き家等の適正な管理に関すること。

液状化対策事業に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、班長4人、副主幹1人、主査7人、主任技師3人、技師1人、主事2人の
計19人である。

課 長	—	管 理 班	4 人
	—	建 築 ・ 営 繕 班	6 人 (うち任期付短時間1人)
	—	住 宅 ・ 街 な み 班	4 人
	—	市 街 地 ・ 公 園 班	4 人

3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
1,674,166,000	105,052,268	51,202,660	53,849,608	48.74

歳 出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
2,275,241,704	500,685,085	1,774,556,619	22.01

4 業務の実施状況

(1) 主な委託契約状況 (R2. 12. 31 現在)

- ・公園等維持管理業務委託
- ・橘ふれあい公園整備事業関連工事
- ・橘ふれあい公園の管理運営に関する年度協定書
- ・上川岸小公園指定管理業務委託

・市営住宅粉名口団地大規模改修工事

(2) 佐原駅北駐車場利用状況 (R2. 11. 30 現在)

佐原駅北駐車場は、指定管理者による管理を行い、利用台数は 27,810 台で、利用料金は 8,908,200 円である。

(3) 都市公園の状況

都市公園を 56 か所管理し、その面積は 53.82ha である。また、橘ふれあい公園の拡張・再整備を実施している。

5 補助金等交付状況 (R2. 12. 31 現在)

被災住宅修繕緊急支援事業補助金が 256 世帯に対し 48,335,000 円など、計 15 の補助金で 74,301,000 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

橘ふれあい公園の拡張・再整備にあたり、完成後の有効活用及び維持管理を見据え、市民に親しまれ、交流人口の拡大に繋がる持続可能な施設となるよう先進事例を踏まえた民間活力・ノウハウの取り込みに努められたい。

市営住宅については、老朽化し廃止予定としているもの及び長寿命化計画を策定中であるが、市民ニーズを踏まえた在り方を検討されたい。また、市営住宅使用料の滞納については、引き続き、早期解消に努められたい。

空き家等の実態調査により危険度が高いと判定された空き家等については、早期の改善に向け積極的な働きかけに努め、地域住民の安全と良好な生活環境の保全を図るため、引き続き市内に所在する空き家等の実態・状況を把握し、必要な対策及び措置を適切に講じられたい。

〈土 木 課〉

1 所管事務の概要

市民の生活基盤である道路・橋りょう・河川の整備、維持管理、道路占用工事許可、境界、水防、都市計画道路の整備及び地籍調査を主業務として行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、副参事 2 人、班長 4 人、副主任 1 人、主査 14 人、主任主事 1 人、主任技師 2 人、主事 3 人の計 28 人である。



3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
377,956,000	42,139,603	39,717,681	2,421,922	94.25

歳出

(単位:円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,334,229,000	818,168,032	516,060,968	61.32

4 業務の実施状況 (R2. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・道路台帳補正業務委託
- ・道路パトロール業務委託
- ・舗装整備工事
- ・歩道整備工事
- ・道路改良工事
- ・排水整備工事
- ・社会資本交付金工事 (道路改良・橋梁補修)
- ・災害復旧工事
- ・地籍調査業務委託

(2) 主な刊行物の作成状況【重点事項】

香取市水防計画書 作成部数 200 部 配布時期 令和 2 年 9 月

5 補助金等交付状況 (R2. 12. 31 現在)

土木事業補助金 1 件、2,500,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

地籍調査業務について、時間のかかる事業であるが、鋭意進められたい。

道路台帳及び共同溝台帳データについて、公開型 GIS を利用した全職員への情報共有、市民への情報提供を検討されたい。

道路工事等の施工にあたり、上下水道の各部署と情報共有し、効率的・経済的な施工に努めること。

【重点事項】水防計画書を作成・配付しているが、内容を各部署・関係機関で共有・熟知し、災害時に円滑な応急対応ができるよう、計画を活かす取り組みを望む。

〈下 水 道 課〉

1 所管事務の概要

市民の衛生的で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水の処理及び雨水の排除を実施している。

下水道事業の調査及び計画、下水道の設置に関すること。

下水道施設の建設、維持管理に関すること。

下水道使用料に関すること。

農業集落排水事業の調査及び計画並びに農業集落排水処理施設の設置、建設及び維持管理に関すること。

農業集落排水処理施設使用料に関すること。

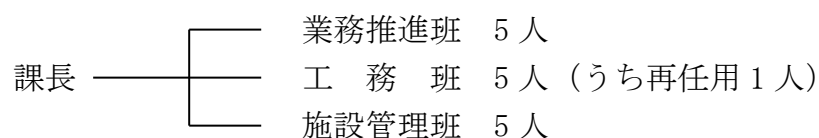
汚水適正処理構想に関すること。

合併処理浄化槽設置整備事業の調査及び計画、合併処理浄化槽の補助金に関すること。

地域汚水処理管路施設、地域汚水処理施設に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 1 人、主査 5 人、主任主事 1 人、主任技師 4 人、技師 1 人の計 16 人である。



3 予算の執行状況 (R2. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位: 円・%)

予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
74,974,000	39,173,363	36,782,297	2,391,066	93.90

歳 出

(単位: 円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
867,663,000	819,941,923	47,721,077	94.50

4 公共下水道事業予算執行状況 (R2. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位: 円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,634,818,000	819,202,042	774,034,172	815,615,958	45,167,870

収益の支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,632,446,000	360,818,601	302,769,209	1,271,627,399	58,049,392

資本的收入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
706,162,000	95,620,100	95,620,100	610,541,900	0

資本的支出 (現年度)

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,067,507,000	624,213,851	363,259,673	443,293,149	260,954,178

資本的支出 (建設改良繰越)

(単位:円)

予 算 額 G	予算執行額 H	支出済額 I	予算残額 G-H	未払金額 H-I
76,830,000	61,539,400	34,539,400	15,290,600	27,000,000

5 農業集落排水事業予算執行状況 (R2.12.31 現在)

収益的收入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
306,533,000	164,019,361	159,946,061	142,513,639	4,073,300

収益の支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
275,482,000	83,876,199	63,599,459	191,605,801	20,276,740

資本的收入

(単位:円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
21,025,000	4,857,000	4,857,000	16,168,000	0

資本的支出

(単位:円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
95,167,000	52,818,638	45,096,638	42,348,362	7,722,000

6 業務の実施状況 (R2.12.31 現在)

(1) 主な契約の状況

- ・みずほ台団地汚水処理施設台帳作成業務委託

- ・入船橋ポンプ場、佐原浄化センターほか総合地震対策事業委託
- ・入船橋ポンプ場ストックマネジメント事業委託
- ・香取市農業集落排水処理施設包括的維持管理業務委託

(2) 公共下水道事業

○佐原処理区

佐原処理区の全体計画は令和6年度を整備目標としており、計画処理区域面積1,117ha、計画処理人口20,700人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積615ha、計画処理人口15,400人である。

令和元年度末で466haが整備完了し、整備率は75.8%である。

現認可区域内の未整備地区は、玉造・橋替・岩ヶ崎・新寺・牧野・篠原地区で、玉造分区（橋替）の面整備を実施しており、管渠埋設工事に着手している。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、管渠（マンホール）浮上防止工事及び入船橋・岩ヶ崎ポンプ場の耐震診断、入船橋ポンプ場の耐震実施設計を実施している。

ストックマネジメント（長寿命化事業の発展的改正）については、香取市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、入船橋ポンプ場屋根防水改修を実施している。

○小見川処理区

小見川処理区の全体計画は令和6年度を整備目標としており、計画処理区域面積845ha、計画処理人口15,400人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積444ha、計画処理人口10,300人である。

令和元年度末で323haが整備完了し、整備率は72.7%である。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、マンホール耐震補強工事を実施している。

(3) 農業集落排水事業

農業集落排水施設は、佐原地区に1施設、小見川地区に5施設、山田地区に1施設の計7施設あり、平成30年度末で処理面積258ha、利用者2,672人である。

各施設は平成29年度策定の最適整備構想に基づいて修繕及び更新を行うこととしており、今年度は白井山川地区の機能強化事業計画書の作成を実施している。

7 補助金等交付状況（R2.12.31現在）

合併処理浄化槽設置整備事業として63基に対し33,930,000円の補助金が交付決定された。

8 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

持続可能な事業運営について、引き続き、下水道総合地震対策計画、公共下水道

ストックマネジメント計画及び最適整備構想等に基づき、災害対策を含め、計画的な施設等の修繕や更新に努められたい。

下水道工事の施工にあたり、道路や水道の各部署と情報共有し、効率的・経済的な施工に努めること。また、近隣地区住民に対して十分な説明を行い、理解を得るよう努められたい。

〈 水 道 課 〉

1 所管事務の概要

水道法、地方公営企業法に基づく上水道事業及び簡易水道事業を実施しており、安全な水を安定的に低廉な価格で供給するという水道事業の目的に基づいた事業経営を行っている。

職員の給与、サービス及び福利厚生並びに衛生管理に関すること。

資産の取得、管理及び処分、予算及び決算、資金計画、金銭の出納及び保管に関すること。

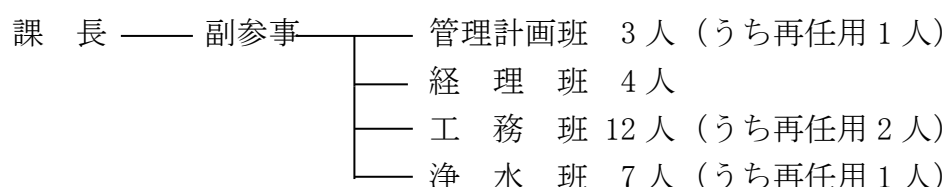
基本計画及び業務統計に関すること。

水道料金その他収納金の調定及び収納、下水道使用料等の収納に関すること。

水道施設の事業計画に基づく工事の設計施工、維持管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R2. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 4 人、副主幹 2 人、主査 9 人、副主査 3 人、主任主事 1 人、主任技師 2 人、主事 3 人、技師 1 人、作業士 1 人の計 28 人である。



3 水道事業予算執行状況 (R2. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位:円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,939,937,000	1,313,358,674	1,269,423,123	626,578,326	43,935,551

収益的支出

(単位:円)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,834,070,000	624,569,370	624,569,370	1,209,500,630	0

資本的収入（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,169,104,000	276,000,000	276,000,000	893,104,000	0

資本的収入（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	調 定 額 E	収 入 済 額 F	予算残額 D-E	未収金額 E-F
183,194,000	0	0	183,194,000	0

資本的支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,799,068,000	407,659,203	398,037,603	1,391,408,797	9,621,600

資本的支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 G	予算執行額 H	支 出 済 額 I	予算残額 G-H	未払金額 H-I
200,976,000	87,599,600	62,779,600	113,376,400	24,820,000

4 簡易水道事業予算執行状況（R2.12.31現在）

収益的収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
136,794,000	41,635,126	39,409,562	95,158,874	2,225,564

収益的支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
124,799,000	20,311,868	20,311,868	104,487,132	0

資本的収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
94,314,000	48,200,000	48,200,000	46,114,000	0

資本的支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
141,564,000	45,517,816	45,517,816	96,046,184	0

5 業務の実施状況（R2.12.31現在）

(1) 主な契約の状況

- ・香取市浄水施設運転監視及び維持管理業務委託

- ・水道用粉末活性炭購入
- ・水道料金等徴収業務委託
- ・小見川地先送水管布設替工事
- ・下川岸地先配水管布設替工事

(2) 水道事業実施状況

佐原地区では、みずほ台地区専用水道事業区域の令和元年度統合計画に基づき、配水ルートや施設整備の検討を実施している。

小見川・山田地区では、浄水場及び配水場、ポンプ場、管路などの更新事業を実施中である。これにより、栗源地区簡易水道事業の統合による合理化を進める予定である。

(3) 工事の実施状況

漏水等修繕工事は、上水道で 94 箇所、簡易水道で 6 箇所を実施している。

管路整備事業は、上水道で 29 箇所（うち繰越分 7 箇所）、簡易水道で 2 箇所を実施している。

施設改良事業は、上水道で玉造浄水場 No1 送水ポンプ更新工事など 3 箇所を実施している。

水道施設統廃合事業では、上水道で、小見地先送水管布設替工事など 8 箇所（うち繰越分 2 箇所）を、簡易水道で高萩地先送水管布設工事を実施している。

6 監査結果

予算の執行状況及び経理事務は、おおむね適正であると認められた。

持続可能で健全な事業運営のため、薬品の種類や調達方法等を検証し、低価格化に努められたい。

水道施設統廃合事業や漏水修繕工事など各種工事の施行に伴う関係地区住民の断水時間を最小限に抑える工夫をされたい。また、水道工事の施工にあたり、道路や下水道の各部署と情報共有し、効率的・経済的な施工に努めること。